

2011年6月30日

義援金の送金についてのご報告

3月11日に発生した東日本大震災では、多くの方が亡くなられ、また、家や家財道具を失い避難生活を余儀なくされている方が、まだ大勢おられます。

心からご冥福をお祈りするとともに、お見舞い申し上げます。

義援金への募金額は\$26,961.81ですが、他の団体からお預かりした義援金を含め、総額\$29,363.45(2,286,873円)を、石巻市立万石浦小学校の相澤校長宛に、送金致しまして、入金が確認されました。相澤校長は、近隣の石巻市立の渡波小学校、鹿妻小学校、渡波中学校、万石浦中学校、稲井中学校の各校長とも相談し、義援金は、これら6校に適宜分配されて、学校用品等に使用されたい、というご意向です。

万石浦小学校は、バージニア出身で英語の派遣教師として石巻市に住まわれていて、今回の大震災で亡くなられたテイラー・アンダーソンさんが、最後に教壇に立たれていた学校です。また、他の5校もテイラーさんが勤務されたことのある学校とのことです。これら6校の学校は、いずれも大震災で被害に遭われております。

今回の義援金募金活動にあたりましては、皆様のお気持ちの受け皿として当協会がお手伝いをさせて頂きました。実際の活動にあたりましては、日本食材店、日本レストラン、日本語補習授業校、ODU大学、ロータリークラブなどをはじめ、多くの有志の皆様からのご協力を頂きました。本当にありがとうございます。皆様には、あらためて感謝を申し上げまして、義援金送金のご報告と致します。

日本バージニア協会

会長

Jerry Giles

副会長

菅谷 幹彦

日本人部会長 太田 貴夫